

「今、世界で望み得る最高のピアニスト」と評されるクリスチャン・ツィメルマン。その輝きの裏には、「完全」を目指して一切の妥協を許さない、音楽へのひたむきな取り組みが隠されている。

ツィメルマンの「完全」への追求の第一歩は、徹底的な作品研究にある。楽譜上のあらゆる細部に至るまでメスを入れ、その微細なパーツひとつひとつを磨き上げていく。そして、次のステップとして演奏の実践において、「完璧」な技術によって作品全体が再構築され、全てが研ぎ澄まされた圧倒的な存在として表出される。

また、ツィメルマンは使用する楽器についても「完全」を求める。自らがピアノ技術者となり、自分が望む最高の音を求めて楽器を調整する。彼にとって、演奏する作品によって楽器に求める音は異なり、プログラムに合わせて、また演奏会場のアコースティックに合わせて、途方もなく緻密な調整が行われる。

ところで、リサイタルのプログラムについて、ツィメルマンは、できるだけ遅く出すようにしたいと語っている。その理由を彼は、レパトリーというのは「飢え」のようなものであり、リサイタルに臨んで、その時に真に演奏したいと「渴望」する作品を、自分の心に誠実に弾きたいからだと説明している。

「完全」なる準備が為され、「渴望」する心の奥底が曝け出されることで、ツィメルマンの感動的なステージが、私たちの前に立ち現れる。

中村 晃

(水戸芸術館 副館長)

© Bartek Barczyk

クリスチャン・ツィメルマン (ピアノ) Krystian Zimerman, Piano

ツィメルマンの初舞台は1962年の7歳の少年時代まで遡る。18歳で「ショパン国際ピアノコンクール」で優勝。翌年、レコード・デビューして以降、ヘルベルト・フォン・カラヤン、小澤征爾ら多くの巨匠と共演。指揮者で作曲家のレナード・バーンスタインとは15年以上にわたる交流があった。ショパン没後150周年(1999年)の前年には、ポーランド出身の音楽家で編成した「ポーランド祝祭管弦楽団」を結成。ベートーヴェン生誕250周年(2020年)には、この楽聖のピアノ協奏曲を全曲再録音した。

1978年以来、たびたび来日し、2021年12月のサントリーホール公演が日本での275回目の公演となった。2003年には東京にも自宅を構えたほどの親日家。「ピアニストは楽器に興味をもつべきだ」が持論。自ら調律し、組み立てるなどピアノのメカニズムや音響学に精通し、作品解釈を極めることが、精緻で繊細な演奏を支えている。

フランスのレジョン・ド・ヌール勳章受賞(2005年)、ポーランドにおける民間人の最高勳章である、星付きコマンドルスギ十字勳章(Polonia Restituta Commandeur Cross with Star)(2013年)など、荣誉ある名誉博士号や勳章を受賞。2022年には第33回高松宮殿下記念世界文化賞音楽部門を受賞。2023年 英『グラモフォン賞2023』「録音賞(ピアノ部門)」を「シマノフスキ:ピアノ作品集」で受賞。

2025年日本公演その他のスケジュール

- 11/8 (土) 柏崎市文化会館 アルフォーレ (問) 同左 0257-21-0010
- 11/16 (日) ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ
(問) リーデンローズチケットセンター 084-928-1810
- 11/21 (金) 兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール
(問) 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255
- 11/23 (日) 愛知県芸術劇場コンサートホール
(問) CBCテレビ事業部 052-241-8118
- 11/29 (土) 所沢市民文化センター ミュース アークホール
(問) ミュースチケットカウンター 04-2998-7777
- 12/12 (金) 東京エレクトロンホール宮城
(問) 仙台放送 022-268-2174
- 12/14 (日) 水戸芸術館 コンサートホールATM
(問) 水戸芸術館チケット予約センター 029-231-8000

<特別割引チケットのご案内>

東京公演はジャパン・アーツびあオンラインチケット及びジャパン・アーツびあ コールセンターのみで受付。川崎公演は神奈川芸術協会でも受付。

◎**学生券**: 社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。各ランク半額にてお求めいただけます。残席がある場合に限り、10/3(金)より受付を開始します。当日は学生証を提示の上、ご入場下さい。(学生証がない場合、一般価格との差額をいただきます。)

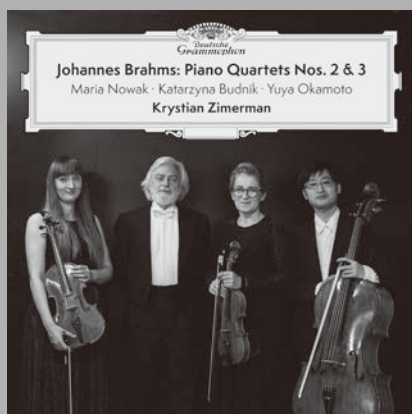
◎**シニア割引**: 65歳以上の方は、シニア料金(S¥17,000 A¥13,000)でお求めいただけます。

◎**車椅子の方は**、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にご予約ください。(東京公演はジャパン・アーツびあコールセンターのみ、川崎公演は神奈川芸術協会のみで受付)

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ>

① やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。② 公演中止の場合を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③ いかなる場合もチケット再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④ 演奏中は入場できません。⑤ 未就学児の入場はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥ 全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場頂く場合がございます。

X(旧Twitter)でフォローする
X@japan_arts



巨匠ピアニストが若手弦楽奏者を共演者に迎えた室内楽アルバム ブラームス:ピアノ四重奏曲 第2番&第3番

Johannes Brahms: Piano Quartets Nos. 2 & 3

クリスチャン・ツィメルマン (ピアノ)
マリア・ノーヴァク (ヴァイオリン)
カタージナ・ブドニク (ヴィオラ)
岡本侑也 (チェロ)

●収録曲

ブラームス
ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 作品60
ピアノ四重奏曲 第2番 イ長調 作品26

録音:2021年6月、2023年4月 スイス
品番:UCCG-45120
定価¥3,300 (税込) [UHQCD]

発売元:ユニバーサル ミュージック合同会社

UNIVERSAL
UNIVERSAL MUSIC GROUP